

市政懇談会

皆さんの意見を市政に生かします

今年度の市政懇談会を、昨年10月4日から11月15日に、市内17か所で行いました。参加者は793人で、出された意見・要望は会場206件、アンケート164件、合計370件でした。会場で出された主な意見とその回答を抜粋してお知らせします。

市政懇談会についての
問い合わせ先
企画課 (☎0848⑦6011
FAX0848④7101)



【草刈り】

意見 市道の草刈りは地域で行なっていますが、高齢化も進んでおり、町内会・自治会にとって負担となります。市の予算で実施できませんか。



市道は地域の生活の皆さんの手によって守っていただいています。市内で約1,400kmある市道の草

刈りをすべて市で行うことは、財政面からも困難ですが、危険な箇所の草刈りなどは市で対応します。

また、地域で実施する場合は、混合油10ℓとボランティア保険について市が負担しますので、土木管理課へ相談してください。

【農業】

意見 農業の担い手が減って農地の荒廃が進んでいます。田畑が荒れると地域環境にも悪影響を与えます。零細農家への対策は考えていますか。



市内でも農地の17%が耕作放棄地であるなど、農業の将来は深刻な問題となっています。国の方針としては、法人化を進めることによって、農業の担い手を育成しようと考えています。

三原市にも17の農業生産法人がありますが、個人経営の農家に対する調査も国・県が実施していますので、今後、国・県とともに取り組んでいきます。

【中心市街地】

意見 JR三原駅前に活気がありません。旅行者が気軽に観光できるような環境を整備すべきではありませんか。



現在、駅前では民間会社がペアシティ東館の建て替え計画を推進しています。その事業が形になるのを待って、改めて中心市街地のあり方について検討することとしています。

また観光客の皆さんが利用しやすいよう、駅構内にあるうきしろロビーへの案内板をリニューアルしました。今後、貴重な文化財である

三原城跡についても、濠西側の整備を推進し、市民の憩いの場となるよう環境を整えていきます。



▲JR三原駅にリニューアルしたうきしろロビーへの案内板

【地域交通】

意見 高齢者にとってバスは、大切な交通手段です。市内どこでも、100円で利用できるようになり便利になりましたが、路線をもっと充実できませんか。



市営バスは3月末で民間移譲しますが、現在の路線については当面維持するよう、バス会社

【学校統廃合】

意見 現在、少子化により市内の小学校も複式学級が多くなっているようですが、小学校の統廃合について市はどのように考えていますか。



今年度、学校適正配置検討懇話会を設置し、生徒・児童にとって望ましい学校規模・学校配置を協議しています。統合についてのアンケート調査の結果を踏まえ、今後方針を出しますが、小学校は地域の文化的シンボルであり、地域や保護者の皆さんとも十分協議をしていきます。

また4月から大和町に5つの保育所を統合した、大和認定こども園を開設します。幼稚園・保育所の適正配置については、小学校の統合方針を受け、検討することとなります。統合ありきではなく、子

と確認しています。

なお、市内全域の交通体系のあり方については、今年度県立広島大学の協力を得て調査を実施しています。来年度に事業計画を策定する予定であり、利便性の高い地域交通体系の構築を目指します。

どもたちの健やかな成長につながるよう、施設の適正配置を検討していきます。



▲望ましい学校規模、学校配置を協議する懇話会

【地域コミュニティ】

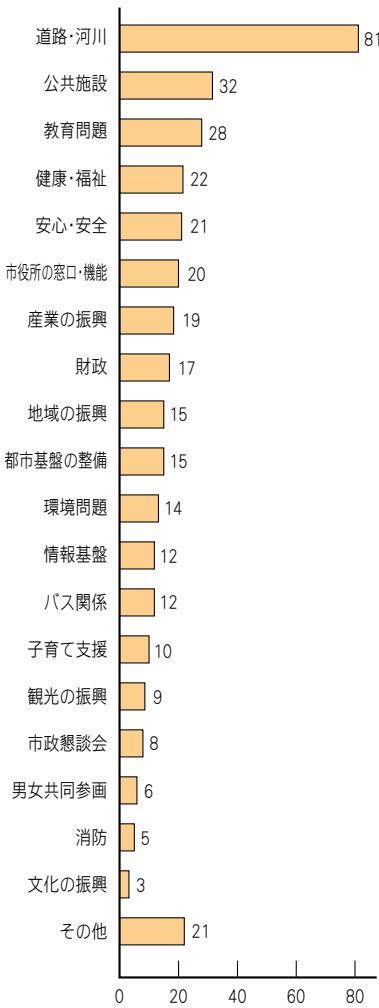


地域では高齢化がますます進んでおり、高齢化率が50%を越える限界集落も、今後ますます増えると思います。市としてのどのように考えていますか。



現在、市全体の高齢化率は26.5

市政懇談会で出された意見・要望の数



【財政・新庁舎】



昨年10月にポポロが完成したばかりで、次に新庁舎の計画もあると聞いていますが市の財政は大丈夫ですか。

税の制度が変わって増税感がある上に、さらに税金があることのないようにしてください。



完成したポポロも、今後計画を推

進する新庁舎についても、合併特例債を活用した事業であり、事業費の約半分は国の交付税が受けられます。

市においても、内部の横断的な組織を立ち上げるとともに、現在策定中の市民協働のまちづくり指針や住民自治のあり方構想においても検討していきます。

例えば新庁舎の場合、総事業費（償還利子含む）約64億円のうち、約30億円は交付税として国からの支援が受けられ、一般財源は約34億円に抑えることができます。

このように、事業の実施に際しては、財政推計を行い、財政的に有利な制度を活用するなど、市民負担を軽減し、健全財政を維持していくための十分な検討を行なっています。

なお、現在の市庁舎は駐車場も狭く、教育委員会や建設・

【市長から】



市政懇談会では、多くの参加をいただきありがとうございます。

19年度は、前年より4会場増やし、中学校区単位を基本として、より細やかに地域の皆さんと対話できるよう努めました。

意見交換では、地域の課題や市政への提案など、さまざまなご意見を伺い、市民の皆さんの身近な問題を実感することができました。

今回出された貴重な意見を、今後の市政運営に生かして、皆さんとの協働のもと、安心・安全な住みよいまちづくりを推進してまいりたいと考えております。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

より多くの方々に市政懇談会にご参加いただけるよう、引き続き、開催会場や実施方法などを検討してまいります。